

①	1	子どもたちが主体的に関わる取組と新しい学校という意識の醸成								
		新たな学校づくりに向けた意識の醸成（子どもたちが主体となって）								
②	内容	新しい学校名、校章、校歌、マスコットキャラクター、ルールなどを子どもたちが主体的に考えるプロジェクトの実施や、開校イベントを企画・開催する。								
③	目的	子どもたちの主体性の育成と学校への愛着の形成								
④	取組 (例)	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが主体となってスクールソングやマスコットキャラクターを考える。 子どもたちが主体となって開校時のイベントを企画、実施する。 子どもたちが主体となって学校名、校章、校歌を考える。 								
		実施時期	統合前	統合後	備考					
⑤		◎	○	校名については統合前に必ず決定する。その他は統合後でも対応可能。						
⑥	実施 主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他			
		◎	△	△	◎	○				
⑦	実現 可能性	負担					費用	期間	手続き	実 現 可 能 性
		学校	保護者	地域	子ども	市教委				
		大	小	小	中	中	内容による	内容による	内容による	
		<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの主体性を引き出すために学校の指導が必要。 校名を変更する場合には、学校の事務量が大幅に増大すること、経費が増加することに留意。 								
取組内容 理由記入欄										

第2回総務部会のワークショップ②で皆さんから御提案いただいた御意見を8つの方針にグループ分けをしました。

それぞれの方針ごとに考えられる実施主体は誰か、負担はどうか、費用や要する期間、手続き等はどうかの視点から事務局で評価を行いました。

実現可能性については、おひとりおひとりで御検討ください（既に学校や教育委員会の方針で着手済み、実施する意向であるもの、実施したいが課題があるものについては実現可能性欄は入力済みとなっています）。

- ① 取組の方針
- ② 取組の内容（概要）
- ③ 取組の目的
- ④ 具体的な方法（案）ワークショップで御提案いただいたもの、事務局で考えたものが混在しています。
- ⑤ 取組の実施時期【より望ましい：◎、望ましい：○】
- ⑥ 実施主体【関わりが強い：◎、やや強い：○、弱い：△、ない：－】
- ⑦ 実現可能性
 - 負担【負担が大きい：大、やや大きい：中、小さい：小、ない：－】
 - 費用【大きい：大、やや大きい：中、小さい：小】
 - 期間【長期間：長、比較的短い期間：中】
 - 手続き【煩雑：大、煩雑ではない：小】
 - 実現可能性【高い：◎、普通：○、低い：△】

取組方法（案）をベースに評価しているので、方法により評価は変わることが想定される。

1	子どもたちが主体的に関わる取組と新しい学校という意識の醸成									
	新たな学校づくりに向けた意識の醸成（子どもたちが主体となって）									
内容	新しい学校名、校章、校歌、マスコットキャラクター、ルールなどを子どもたちが主体的に考えるプロジェクトの実施や、開校イベントを企画・開催する。									
目的	子どもたちの主体性の育成と学校への愛着の形成									
取組 (例)	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが主体となってスクールソングやマスコットキャラクターを考える。 子どもたちが主体となって開校時のイベントを企画、実施する。 子どもたちが主体となって学校名、校章、校歌を考える。 									
実施 時期	統合前	統合後	備考							
	◎	○	校名については統合前に必ず決定する。その他は統合後でも対応可能。							
実施 主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他				
	◎	△	△	◎	○					
実現 可能性	負担					費用	期間	手続き	実現 可能性	
	学校	保護者	地域	子ども	市教委					
	大	小	小	中	中	内容に よる	内容に よる	内容に よる		
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの主体性を引き出すために学校の指導が必要。 校名を変更する場合には、学校の事務量が大幅に増大すること、経費が増加することに留意。 										
取組内容 理由記入欄										

2	子どもたちが主体的に関わる取組と新しい学校という意識の醸成									
	新たな学校づくりに向けた意識の醸成（保護者・地域が主体となって）									
内容	子どもたちが楽しみながら統合後の学校を新しい学校という意識を持てるようなイベント等を実施する。（企画・実施の主体は子どもたちや学校に限らない）									
目的	イベントを通して子どもたちが新しい学校で学ぶという意識を持てるようにする。									
取組 (例)	<ul style="list-style-type: none"> 統合を記念するお祝いの会を開催する。 地域住民や保護者による校庭（花壇やピオトープ）の整備 学校名、校章、校歌の検討を行う（子ども以外も含む）。 									
実施 時期	統合前	統合後	備考							
	◎	◎	統合前、統合後どちらでも実施可能（校名以外）							
実施 主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他				
	◎	◎	◎	◎	－	主体はイベントの内容によって変わる。				
実現 可能性	負担					費用	期間	手続き	実現 可能性	
	学校	保護者	地域	子ども	市教委					
	大	大	大	小	－	内容に よる	内容に よる	内容に よる		
<ul style="list-style-type: none"> イベントの実施に当たっては学校の負担が増加しないような配慮が必要。 校名を変更する場合には、学校の事務量が大幅に増大すること、経費が増加することに留意。 										
取組内容 理由記入欄										

3	子どもたちの心のケアと安心できる環境づくり											
	学校が主体となった心のケアと環境づくり											
内容	交流授業の実施及び、学校生活における子どもたちの心の変化を読み取り、心理的なケアを行う。											
目的	子どもたちの不安を取り除き、新しい環境へ円滑な移行を図る。											
取組(例)	<ul style="list-style-type: none"> ・事前交流授業を実施し、新しい環境や仲間に慣れる。 ・教員や専門職（SC,SSW）による子どもたちの不安や悩みへの対応。 ・統合後の教職員配置について配慮する。 											
実施時期	統合前	統合後	備考						費用	期間	手続き	実現可能性
	◎	◎	統合前、統合後ともに子どもたちの様子を丁寧に見とる必要がある。									
実施主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他						
	◎	-	-	-	○							
実現可能性	負担					費用	期間	手続き	実現可能性			
	学校	保護者	地域	子ども	市教委							
	大	-	-	-	小	大	長	大	実施中			
<ul style="list-style-type: none"> ・交流授業については、授業時数確保のため実施回数については限界がある。 												

4	子どもたちの心のケアと安心できる環境づくり											
	保護者や地域が主体となった心のケアと環境づくり											
内容	家庭における保護者の配慮や、地域における雰囲気づくりの促進											
目的	子どもたちの不安を取り除き、新しい環境へ円滑な移行を図る。											
取組(例)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭で子どもと統合について明るいイメージで積極的に会話する。 ・地域としても統合を歓迎するイメージを発信していく。 											
実施時期	統合前	統合後	備考						費用	期間	手続き	実現可能性
	◎	○										
実施主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他						
	△	◎	◎	-	-							
実現可能性	負担					費用	期間	手続き	実現可能性			
	学校	保護者	地域	子ども	市教委							
	小	大	大	-	-	小	長	小				
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と学校の連携が重要 												
取組内容 理由記入欄												

5	子どもたちと地域とのつながりを深める取組									
	地域を教材とした学習や活動の推進									
内容	両校の児童がそれぞれの学区の伝統や文化に触れ、お互いの地域の良さを発見する。									
目的	子どもたちがお互いの地域について愛着や親しみを感じるようにする。									
取組 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・栄川地域の良いところを発見する授業を行う。 ・お互いの地区の良さを体験する取組（フィールドワーク）を行う。 ・両校の伝統や文化を尊重した行事や活動を実施する。 									
実施 時期	統合前	統合後	備考							
	◎	◎	統合後も継続的に実施していくことが大切となる。							
実施 主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他				
	◎	○	◎	◎	-					
実現 可能性	負担					費用	期間	手続き	実現 可能性	
	学校	保護者	地域	子ども	市教委					
	大	中	大	-	-	小	長	小	地域の協力得 て実施する	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域教材の活用については既に両校である程度は実施している。 ・教材として活用するためには地域の協力が必要。 									

6	子どもたちと地域とのつながりを深める取組									
	地域と子どもたち・学校との交流促進									
内容	統合校と3地区の連携・協働関係を構築し、地域の教育力を学校の教育活動に取り込む									
目的	地域が主体的に学校を支える意識を醸成する。									
取組 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい学校の開校日に保護者や地域住民が門で子どもたちを迎える。 ・教員を対象とした地域探訪のフィールドワークを開催する。 ・統合業務の中で住民参加ができる業務へ協力する。 									
実施 時期	統合前	統合後	備考							
	◎	◎								
実施 主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他				
	○	◎	◎	-	-					
実現 可能性	負担					費用	期間	手続き	実現 可能性	
	学校	保護者	地域	子ども	市教委					
	中	大	大	-	-	無	長	小		
取組内容 理由記入欄	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域負担、費用は取組に応じて変更される可能性あり。 									

7	教育環境の整備と充実									
	教育環境の整備と充実									
内容	統合を行うにあたり校内の環境整備を行う。									
目的	子どもたちが学びやすい、生活しやすい環境を整える。									
取組 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく綺麗な学校施設にする。 ・エアコンを設置する。 ・環境に馴染めない子どもたちがほっと一息できる場所をつくる。 									
実施 時期	統合前	統合後	備考							
	◎	—								
実施 主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他				
	○	—	—	—	◎					
実現 可能性	負担					費用	期間	手続き	実 現 可 能 性	
	学校	保護者	地域	子ども	市教委					
	小	—	—	—	大	大	中	大	実施したいが…	
	<ul style="list-style-type: none"> ・学級増等による改修等であれば確実に予算がつくが、理想の環境ということになると、予算を確保することはなかなか難しい。 									

8	保護者や地域住民との情報共有									
	保護者や地域住民との情報共有									
内容	統合に関する様々な情報を保護者や地域住民に積極的に発信する。									
目的	保護者や地域住民の皆さんの理解と協力を得る。									
取組 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校からの情報発信（学校だより、E-じゃん） ・統合準備委員会だよりの発行、ホームページからの情報発信、説明会の実施 ・意見聴取のためのアンケートの実施 									
実施 時期	統合前	統合後	備考							
	◎	◎								
実施 主体	学校	保護者	地域	子ども	市教委	その他				
	◎	—	—	—	◎					
実現 可能性	負担					費用	期間	手続き	実 現 可 能 性	
	学校	保護者	地域	子ども	市教委					
	大	—	小	—	大	小	長	小	実施中	